

常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第156号 2025年2月15日

常盤台のお正月 元旦御祝い膳



職員からご利用者様へ
年賀状を心を込めて

乾杯！！



最後はこれで締め！



新年祝賀の集い

今年は大森囃子会の獅子舞が復活！！



春の海・南部俵積み唄・獅子舞と賑やかなひと時となりました



節分、豆まき 邪気を追い払え!



呉越同舟



今年も鬼を成敗!! 無病息災の年になりますように

誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”
“人” etc があると思います。このコーナーでは
そんな人の“Only One”をご紹介します!

Only One

4番街 天田節久さまの Only One

今号にご登場いただいたのは4番街にお住まいの天田節久様。ご家族様にご寄稿くださいました。

父と母は小学校時代の同級生でした。

鶴見区生まれ、明治大学を卒業後、オンワード樫山の芝浦に勤務。

当時三田で働く母と再会し結婚に至ったとか。

休日は職場の人とゴルフに行く事が多く、家庭を顧みない仕事人間かと思いきや、
飼っていた鳥が逃げ出してしまった事があり、その鳥を追いかける為に仕事を休んだり、
怪我をした猫を拾ってきて飼ったり、台風の後怪我をした鳩を見つけて

手当てしてそのまま飼ったりと、動物好きで優しい一面もありました。
定年後、料理に目覚め(?) 日曜日は決まってカレーを作り、
お裾分けをしてくれたり。子供たち家族や孫は、じいじのカレーだ♪と、
毎週とても喜んで美味しく食べていました。

特に趣味がある人ではなかったのですが、子どもや孫を楽しませる為に、
一族で集まる事が好きな人でした。

今は、みんなで楽しく食事したことや、子どもや孫とのエピソードを
ふと思い出す時があれば嬉しいなと思っています。

面会に行っても、私達の声よりもスタッフの声掛けの方が
反応が良かったりと笑ってしまう事もありますが、
家族の様に接してお世話を下さるスタッフの方の事も、
大好きな家族だと認識しているのでは? と思い日々感謝しています。



編集後記

節分を終え、ご利用者様は豆をまいて春の準備が整いました。 ♪♪～春よ来い～♪